

議員行政視察



小豆島町
人口：12,611人
面積：95.59km²
(R7.3.1現在)

綾川町
人口：22,876人
面積：109.75km²
(R7.2.28現在)



香川県綾川町

伊藤 豊

綾川町は香川県のほぼ中央に位置し、讃岐うどん発祥の地として知られています。滝宮天満宮の境内で行われる滝宮の念仏踊りは、令和4年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

「教育のまち」として教育・子育て等の支援が充実しており、令和2年より綾川町立滝宮こども園がスタートしています。開放感のある建物、避難経路と遊びのスペースを兼ねた屋外スロープ等、子どもが楽しみながら健やかに成長できる施設です。視察の際も、子どもたちの元気な声と笑顔であふれていました。

在宅育児応援金事業は、令和5年度より綾川町独自の新たな施策として始まりました。0歳から就学前のこども園に入園させていない子どもを在宅で育児する全ての世帯に対して、経済的な負担を軽減するために月額1万円の現金給付が行われています。他にも切れ目のない子育て支援事業があり、特別保育事業として、令和7年度から滝宮こども園で土曜一日保育が実施されます。また、近隣の商業施設「イオンモール綾川」内にある民間保育施設「保育サポートひまわり」に業務委託し、休日も保護者が働く家庭の子どもを対象に休日保育が実施されています。

さらに子育てしやすい環境を本村で整えていくためにも、とても参考になる研修となりました。



レポート

2/18~19

研修テーマ

2月18日 香川県小豆郡小豆島町(かがわけん しょうずぐん しょうどしまちょう)

○空き家活用について

道の駅:小豆島オリーブ公園

2月19日 香川県綾歌郡綾川町(かがわけん あやうたぐん あやがわちょう)

○在宅育児応援金について



香川県小豆島町

中山恵美賀

香川県北東の瀬戸内海に浮かぶ小豆島の南東部に位置し、面積95・59平方キロ、人口約1万3千人の、海と山の美しい自然に恵まれた町、小豆島町。瀬戸内式気候で、日本でのオリーブ発祥の地として知られています。

次代に夢をつなぐ「持続可能なまちづくり、先送りしないまちづくり」を合言葉にまちづくりを進めてみえます。

集落活性と空き家活用では、国県補助金の活用、まちの制度の充実により、空き家の活用や危険な空き家の撤去を推進し、安全な地域づくりに取り組まれています。

地域にある空き家を有効な資源として活用し、移住・定住の受け皿づくりを推進し、集落の活性化を図る空き家資源活用事業の内容は、本村の空き家対策の大変参考になる事業でした。また、島で暮らす若者、地元に戻るUターンの若者、子育て世帯に対する住宅取得も支援しています。

道の駅小豆島オリーブ公園は、小高い丘の上に広がるオリーブ畑にあります。小豆島と言えばオリーブですが、特産であるオリーブのトップワンを指し、高品質化プランドイメージの向上への取り組みをされています。

特産品の向上も地域活性化に大いにつながります。こちらも大変参考になりました。

この研修を今後の活動に生かしてまいります。

